

初めて診察や健診を受ける方々へ



当院は、平成5年開業以来、「お母さん方の心配・不安の解消」を理念に、診療に当たっています。スタッフや診療上の対応はもちろんのこと、様々な方法で「不安や心配の解消」を目的に育児支援を行っています。当院で実施している内容を説明しますので、上手に御利用ください。

1) 院内報『かわむらこどもクリニック NEWS』

平成5年6月に創刊し、平成21年10月で195号になりました。1面には医学的な話題や情報など、2面には病気の説明・対処法、予防接種のお知らせ、読者のコーナーもあります。毎月無料で配布しています。

一面：『赤ちゃんはカゼをひかない？』『パンデミック！？』『子どもはスーパーマン』『お母さんの顔』等々

二面：『病気の対処法』『感染症の集計』『予防接種の案内』『読者の広場』等々

二面の中心は、お母さん方とのコミュニケーションを目的にした「読者の広場」です。当院に寄せられた、お褒めやお叱りの投書、手紙、電子メールなどを紹介しています。

待合室に全号ファイルしてあります。一度読んでみて下さい。欲しい号があれば、遠慮なく受付までどうぞ。

2) 『かわむらこどもクリニック HOMEPAGE』 <http://www.kodomo-clinic.or.jp/>

平成8年1月から開設し、平成21年10月末現在アクセス数は84万人を超えています。小児科開業医では日本で、各メディアで高い評価を得ています。病院の案内、医療上の情報や話題などがあり、病気の説明や対処法をまとめた小児科ミニ知識は100万件を超えるアクセスがあります。メールによる医療相談があり、相談をまとめたQ&Aコーナーも評判です。テレビや雑誌などでも紹介されています。一度ご覧になって下さい。

携帯でも見ることは可能です。

携帯小児科ミニ知識
QRコード
BookMarkを!!



3) 栄養・育児相談 栄養専属士担当 参加無料

乳児期は哺乳量や離乳食と、不安の多い時期です。特に脳の発達等を考えると、一生で一番栄養とすることに気を付けないといけない時期です。肥満なども含め、年長児の相談も受けています。参加ご希望の方、興味をお持ちの方は受付で、お申し込みください。いろいろなパンフレットやサンプル（ミルク・離乳食）を準備しています。

毎週水曜日 13:30～14:30

4) 育児サークル『お母さんクラブ』：参加者募集中 会員にはクリニック特製のピンバッチプレゼント

平成10年度から、『お母さんクラブ』を開催しています。医師やスタッフがお母さんたちと同じ立場ということが目的です。『病気何でもQ&A』、『アレルギーについて』など医学的内容、『子供のしつけ』、『クリスマス会』など、年間9回開催し、平成21年10月までに98回で延べ参加者は1300人を越えています。「医学の知識を得たい」「育児の悩みを聞いてもらいたい」「子どものあそび相手が欲しい」「もっと先生の話を知りたい」等の思いを持っているお母さん方の集まりです。福沢市民センターで木曜の午後開催しています。会費は通信費として年1000円（NEWSと会報）、参加費200円程度です。いつでも参加できます。興味ある方は、スタッフまで。

5) かかりつけ患者さん専用のメールアドレス

かかりつけ患者さんの「不安・心配の解消」とコミュニケーションを目的に、平成12年より専用のアドレスを設定しています。はじめてから2000件以上のメールを頂いています。もちろん携帯からの送信も可能です。病気や子育ての心配、悩みなど、どんなことでも自由に送ってみて下さい。必ず返事をいたします。

patient@kodomo-clinic.or.jp

6) 投書箱

投書箱を、玄関と受付に設置しています。お褒めの言葉、お叱りの言葉、要望など、何でも結構です。お褒めの言葉が一番ありがたいのですが、「こんな本が欲しい」「こんなビデオが見たい」「こんなおもちゃがあればいい」「院内が暑い」「スタッフの対応が…」等、遠慮なくどうぞ！。頂いた場合には、可能な限り対応します。

疑問や不明な点があれば、どんなことでもスタッフにお聞き下さい。

09.11 作成

かわむらこどもクリニック

〒981-0907 仙台市青葉区高松 1-16-1 271-5255